

量の大小を比べる

絵グラフ・棒グラフ



今回は、グラフを使ってデータの大小を比べる方法を見ていこう。

1. 絵グラフ

キャベツの出荷量

都道府県	出荷量 (t)
茨城県	101,000
群馬県	243,200
千葉県	102,700
愛知県	253,800
鹿児島県	68,200



https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_yasai/index.htm

絵グラフって見たことあるかな？

例えばこのキャベツの出荷量！

これを絵で表すと何のデータか分かりやすい。

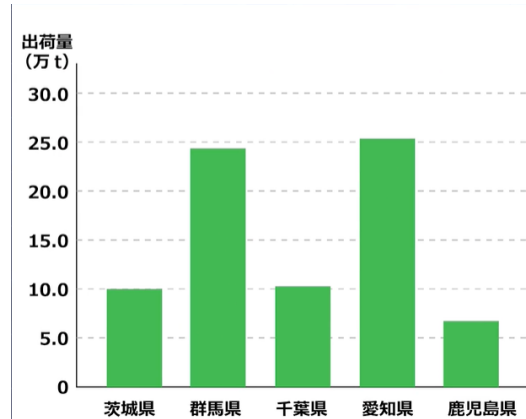
ただし、データを表すには、

同じ形、大きさの絵にすること。

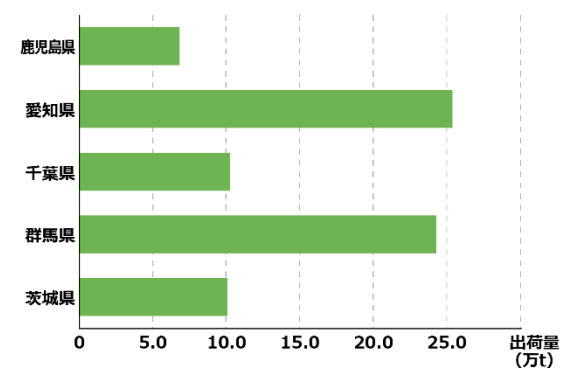
そうじゃないと比べられないよね？

2. 棒グラフ

縦棒グラフ



横棒グラフ



注意: 目盛の間隔(かんかく)は同じにすること!

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_yasai/index.htm

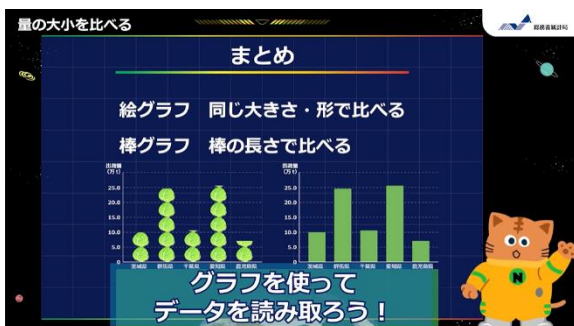
次は、棒グラフ!

同じく、キャベツの出荷量を棒グラフにしてみたよ。

棒グラフは、縦じくあるいは横じくを値にして、棒の長さでデータを表す。

このとき必ず値は0からにしないと、正しく見えないから注意してね!

これを使うと、キャベツの出荷量が地域ごとに細かく比較(ひかく)できて分かりやすいよ。



今回は、絵グラフと棒グラフを使って、キャベツの出荷量を比較してみたね。

単なる数字の集まりに見えるデータも、グラフを使うことで、もっと簡単に理解することができるんだ!